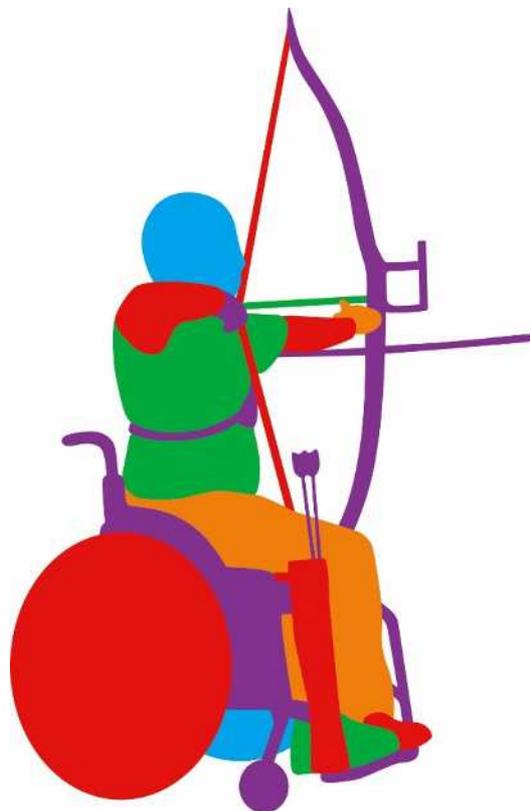


# SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024全国障害者スポーツ大会

## 選手団連絡事項 (アーチェリー)



大会 期 日:令和6年 10 月 27 日(日)

公式練習日:令和6年 10 月 26 日(土)

競 技 会 場:鹿島市陸上競技場

団体名		氏名	
-----	--	----	--

## 目次

1	アーチェリー競技に関する連絡事項	…	1
2	競技実施要領	…	7
3	競技日程	…	9
4	用具検査項目	…	10
5	会場図	…	12
★	各種様式		
	(1) 棄権届	…	15
	(2) 大会委任状	…	16

SAGA2024全国障害者スポーツ大会  
アーチェリー競技に関する連絡事項

**1 競技会場・競技日程について**

(1) 競技会場

鹿島市陸上競技場（鹿島市大字納富分 5900）

(2) 選手団受付について

・開場時間 選手団受付開始時間と同じ

・選手団受付時間

10月26日（土） 10時30分～11時30分

10月27日（日） 8時30分～9時30分

・選手団受付場所 陸上競技場北西側ゲート付近（別添「会場図」参照）

・選手団の代表者は会場に到着次第、受付を行い、選手は選手控所にて準備をしてください。

**2 ADカードについて**

競技会場等（選手控所等を含む）の関係者エリアに入ることができるのは、ゼッケンをつけた選手及びADカードを身に着けた方のみとなりますので、常にADカードを携帯してください。

**3 棄権届について**

・大会前までに判明している棄権者については、様式1「棄権届」に必要事項を記入の上、監督会議の受付に提出してください。

なお、監督会議終了後に棄権者が出た場合は、選手団受付に提出してください。

**4 介助者について**

・参加申込時に介助を希望し、「個人競技出場種目決定書」の特記事項欄に「介」及び「外」と記載されている場合は、申請不要です。

・許可を受けた介助者は、公式練習日及び競技日ともに、選手受付で介助許可証（ビブス）の交付を受けてください。（各日の日程終了後、選手受付に返却してください。）

**5 ゼッケンについて**

事前に送付するゼッケンは、競技者のクイバーまたは大腿部に表示し、競技中は常にシューティングライン後方から所定の位置に見えるようにしてください。指定の場所への表示が難しい場合は、競技本部に申し出てください。

## 6 監督会議について

- (1) 開催日時 10月26日(土) 11時30分~12時00分
- (2) 開催場所 鹿島市陸上競技場内 競技サポーター控所テント
- (3) 参加者は各選手団の監督または代表者1名のみとします。
- (4) 質疑応答は原則、事前にあった競技運営上の質問についてお答えします。  
※ 質問は9月13日(金)まで受け付けます。質問がある場合は、所定の様式を指定回答先へお送りください。当日の質問は受け付けませんのでご了承ください。

## 7 公式練習について

- (1) 日時 10月26日(土) 13時00分~14時45分
- (2) 会場 鹿島市陸上競技場
- (3) 競技会と同様に50m、30mの的を設置しますので、立順に沿って各自の標的を使用してください。50m・30mラウンドの種目については、前半は50mの位置に的を設置し、13時45分頃に30mの位置に的を移動させます。  
当日は、信号機(時計装置とブザー)により進行します。競技役員の指示に従って練習を行ってください。
- (4) 行射時間と本数は、2分3射です(状況により変更する場合があります)。

## 8 用具検査について

- (1) 公式練習と並行して、審判員が各選手控所テントに出向き、用具検査を行います。用具の準備ができた方は、各選手控所テント前に整列してください。用具検査には、弓具以外に服装、ゼッケン、車いす、補助具等を含みます。
- (2) 用具検査項目は一覧(P10)のとおりですので、事前に確認をお願いします。また、用具検査は、審判員の指示に従い検査を受けてください。
- (3) 公式練習に参加できない場合または10月26日(土)の検査で指摘を受けた場合は、10月27日(日)8時30分から9時30分までの間に用具検査を行いますので、選手控所テント内でお待ちください。

## 9 式典について

- (1) 開始式
  - ・10月27日(日)9時30分から、競技会場にて実施します。選手は開始時刻5分前までに選手控所に集合してください。
- (2) 表彰式・閉会式
  - ・競技終了後に、競技会場にて実施します(15時30分予定)。選手は開始時刻5分前までに選手控所に集合してください。
  - ・メダルの授与と合わせて、The Good Player of SAGA2024の表彰を行います。詳細については、「別添 共通事項」をご確認ください。

## 10 競技場の注意について

### (1) 得点記録及び矢の回収について

- ・各選手に1名の競技補助員（以下「エージェント」という。）を配置します。
- ・エージェントは、出場選手の委任を受け、得点となった矢の確認、得点記録及び矢の回収を行います。

### (2) 委任状の提出

エージェントについて、様式2「委任状」に必要事項を記入の上、10月4日（金）までに、所定の様式を指定の回答先にお送りください。

### (3) 練習は、競技開始前に行い、「3射2分矢取り」を2回繰り返します。

### (4) 競技は、1エンドごとに3射2分の得点記録及び矢取りを行います。

### (5) 使用的については、以下の表のとおりとします

部門	種目	標 的 面	
		障害区分1	障害区分2-8
リカーブ	50・30m ラウンド	80cm	80cm
	30m ダブルラウンド	80cm	80cm
コンパウンド	50・30m ラウンド	80cm・6リング	6リング
	30m ダブルラウンド	6リング	6リング

注)コンパウンド部門、50・30m ラウンド、障害区分1においては、全寸法80cm標的面を、30mでは6リング標的的を使用する。

## 11 安全確保に向けた取り扱い

安全確保の観点から全日本アーチェリー連盟競技規則の「安全規程」を遵守してください。次の3点について、特に注意してください。

### (1) 行射の管理と安全

競技進行は、信号機（時計装置とブザー）により進行します。審判員の指示に従ってください。

### (2) 水平の引き分け、引き戻しの励行

引き分けるとき、または引き戻す際には、矢が地面（床面）に対して水平、あるいは矢先が的に付いた状態で行ってください。場外への飛び出し等の恐れがある場合は、審判員が口頭で注意し、繰り返す場合は、イエローカードでの指導、さらに繰り返す場合は、競技委員長の判断により、当該選手の行射中止を命じる場合があります。

### (3) 不具合弓具の継続使用は禁止

競技中に使用している弓具に事故を誘発する可能性のあるなんらかの不具合が発生した場合には、そのままの使用はもちろん、修理した場合であっても使用を禁止します。直ちに予備の弓具と交換してください。万一、予備の弓具がない場合には、行射を中止していただきます。

## 12 諸室について

### (1) 選手控所について

陸上競技場内西側に選手控所を設置しています。ADカードを身に着けた付添者等の選手関係者の方も利用できます。なお、貴重品の管理は、選手の責任でお願いします。

### (2) 更衣室について

陸上競技場北西側及び管理棟内に更衣室（男子更衣室・女子更衣室）を設置していますので、利用の際は、譲り合って利用してください。

### (3) 救護所について

- ・陸上競技場管理棟内に救護所を設け、医師と看護師を配置します。
- ・応急処置及び医療機関への搬送要請等を行います。
- ・AEDは鹿島市陸上競技場管理棟に1台あります。

### (4) コンディショニングルームについて

- ・選手控所北側にコンディショニングルームを設置します。
- ・選手の身体をほぐし、競技前後の筋肉の疲労を回復するため、理学療法士会・作業療法士会の有資格者を配置し、競技日に施術を無料で実施します。利用対象者は選手のみです。
- ・コンディショニングルームを利用する場合は、必ず選手団の監督や引率者に連絡し、選手団での事前把握を必ず行った上での利用をお願いします。
- ・選手控所でアイシングするための氷は各選手団で調達してください。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>○ 体調不良、ケガは救護所へ！</li><li>○ 体の緊張をほぐす、筋肉の疲労回復等はコンディショニングルームへ！</li><li>★ 用途に応じた適切な利用をお願いします。</li></ul> |
|--|

### (5) 車いす補装具修理所について

公式練習日及び競技日に、車いす・補装具修理所を陸上競技場北側に設置します。修理等必要な場合は、ご利用ください。

空気圧の調整やねじの締め付け等、調整程度のものについては無料ですが、その他修理に要した部品については利用者の負担となります。

### (6) ドリンクサービス（飲料水の提供）について

公式練習日及び競技日に、飲料水（常温ペットボトル1人1本）を提供します。

### (7) おもてなし（ウェルスポエリア）広場について

陸上競技場前の広場にウェルスポエリアを設置し、ふるまい料理の提供やグッズの販売等を行っています。是非お立ち寄りください。

## 13 競技記録について

選手控所北側に記録速報コーナーを設けています。また、インターネットサイトにて、試合結果の速報を掲載します。（インターネットサイト用の二次元コードを記録速報コーナーに掲示します。）

## 14 情報支援について

- (1) 情報保障席等会場内に常駐している情報保障サポーター（手話・筆談）等を通じて、随時、情報を提供します。
- (2) 参加申込時に手話通訳や要約筆記を希望した場合、競技進行上必要な通訳は、主催者が用意する情報保障サポーターが対応します。
- (3) 情報保障席での補聴援助システムについて【ロジャー、UDトーク文字出力】  
一般観覧席の情報保障席では、下記補聴援助システムを整備予定で、場内アナウンスを聴くことができます。

ご自身や応援の方で利用を希望される場合は、来場前にご準備をお願いします。

- 対応する補聴器・人口内耳等の方→Tコイルモード
- 非対応の方→イヤホンをお持ちください。(80db程度)  
接続は情報保障席で行えます。

## 15 昼食弁当の引換等について

【斡旋弁当を注文した方】

- (1) スケジュール
  - ・弁当引換時間 10時30分～13時
  - ・弁当ガラ回収時間 ～14時
- (2) 弁当引換
  - ・弁当申込後、印刷した「弁当引換券」を持参し、弁当引換所にて引換時間内に受領してください。なお、食事は原則選手控所でとるようにしてください。
- (3) 弁当ガラ（空容器、食べ残し）回収
  - ・弁当ガラはすべて弁当引換所で回収します。
  - ・弁当ガラについて以下の点に留意ください。

【留意事項】

- ①弁当引換所以外のゴミ箱等に廃棄しないでください。
  - ②食べ残しを容器と分別する必要はありません。容器に残したまま持参ください。
- (4) 食中毒防止
    - ・引換後は、消費期限（14時）に関わらず、速やかにお召し上がりください。
    - ・弁当の持ち帰りはできません。

## 16 新しい大会について

- (1) The Good Player of SAGA2024の表彰を行います。詳細については、別添え共通事項をご確認ください。
- (2) 日本そして世界から誰もが大会の観戦・応援ができる環境づくりとしてインターネットを活用した正式競技の動画配信に取り組みます。詳細については、別添え共通事項をご確認ください。
- (3) 健康増進法（平成14年法律第103号）の趣旨に鑑み、開・閉会式会場及び競技会場を会場敷地内『全面禁煙』となっています。ご協力をお願いします。
- (4) SAGA2024全国障害者スポーツ大会から、陸上競技における視覚障害選手の伴走者およびボッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与します。

## 17 その他

- (1) 貴重品について  
貴重品は各自責任をもって管理してください。  
会場内での盗難・紛失には主催者及び会場管理者は一切の責任を負いません。
- (2) 忘れ物・落し物について  
忘れ物・落し物等は、総合案内所で受付、保管します。
- (3) 撮影について  
会場内での写真撮影は、競技の妨げとならないようにご配慮をお願いします。なお、競技中のフラッシュ撮影は禁止しています。
- (4) 横断幕について  
周囲の妨げにならないよう十分にご注意ください。  
また、横断幕は企業や人物等の広告となるものは設置不可とします。
- (5) 競技会場内での飲食について  
競技会場内での飲食は禁止です。ただし、競技中における水分補給は可能です。キャップが付いたドリンク容器を使用してください。
- (6) その他  
大会当日は競技会場にテレビ、新聞等の報道機関が来場し、選手の氏名、写真、映像等が報道されることがあります。また、SAGA2024ホームページにて競技会の写真を掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。

# 第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」 アーチェリー競技実施要領

## 1 競技規則

令和6（2024）年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

## 2 競技方法

- (1) 1 標的2名（A・B）の1立制とし、3射ごとに採点・矢取りを行う。
- (2) 行射時間は3射2分とする。
- (3) 練習は競技開始前に行い、「3射2分矢取り」を2回繰り返す。
- (4) 競技進行は、音響・視覚による時間管理装置（信号機）により行う。
- (5) 得点の記録及び矢の回収の権利は、チームの監督、競技者の代行者（エージェント）もしくは競技運営主管団体に委託する。

## 3 的番・立順

的番及び立順は、主催者が決定する。

## 4 用具

競技に必要な用具は、競技者が各自用意し、用具検査を受けたものを使用する。大会期間中の用具管理は、各自の責任において行う。

## 5 服装等

- (1) 競技時の服装は、競技規則に準じたものとする。
- (2) 番号布（ゼッケン）は、主催者が交付したものを競技者のクイバー又は大腿部に表示し、競技中は常にシューティングライン（SL）後方から見えなければならない。  
なお、指定の場所への表示が難しい場合は、状況に応じて別途指示をする。

## 6 用具検査

用具検査は、令和6（2024）年10月26日（土）及び27日（日）に競技会場で行う。用具検査には、弓具以外に服装、番号布、車いす、補助具等を含む。

## 7 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

## 8 アシスタント

- (1) 障害区分1又は特別な事情のある競技者は、アシスタントを1名つけることができる。競技者の介助を行う者は、あらかじめ主催者の許可を得て競技者と同じゼッケンの交付を受け、表彰式終了時まで着用する。

- (2) アシスタントは、必要に応じてシューティングライン（S L）まで入場することができる。
- (3) 競技者に対する助言は認めない。ただし、用具に重大な異常が生じていることを告げる場合を除く。
- (4) アシスタントの違反行為は、すべて競技者の違反行為とみなす。
- (5) アシスタントは、射場内に競技上必要な物以外は持ち込んで서는ならない。
- (6) アシスタントは、競技役員の指示に従わなければならない。

## 9 その他

- (1) 監督会議は令和6（2024）年10月26日（土）に行う。なお、時間及び場所については別途通知する。
- (2) 競技場内へは、競技者、監督、コーチ、大会役員、競技役員、全障スポ競技サポーター、実施本部員、情報保障サポーター、あらかじめ許可されたアシスタント、報道関係者及び視察員等関係者以外は立ち入ることができない。
- (3) 荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途決定する。

## 競技日程

### ◆10月26日（土）公式練習日・監督会議

開始時刻	終了時刻	項 目	備 考
10:30	11:30	選手団受付	
11:30	12:00	監督会議	
12:00	13:00	昼食	
13:00	14:45	用具検査・公式練習	途中15分休憩
14:45		選手団解散	

### ◆10月27日（日）競技日

開始時刻	終了時刻	項 目	
8:30	9:30	選手団受付・用具検査	用具検査は前日再検査のみ対象
9:30	9:50	開始式	
9:50	10:10	場内移動・準備	
10:10	10:30	自由練習	
10:30	12:00	第1ラウンド（36射）	※18射終了後、10分程度の休憩
12:00	13:00	昼食・的移動	
13:00	14:30	第2ラウンド（36射）	※18射終了後、10分程度の休憩
14:30	15:30	記録確認等	
15:30	16:30	表彰式・閉会式	
16:30		選手団解散	

## 用具検査項目一覧（リカーブ）

大項目	小項目	検査内容
服装	着衣	・競技規則に準じたもの。
	競技番号	・競技者番号（ゼッケン）は、選手のクイバーまたは大腿に明瞭に表示し、競技中は常にシューティングライン後方から所定の位置に見えるようにすること。
弓	弓	・照準の助けとなる目印等がないこと。
弓の装具	レスト	・電氣的または電子式装置でないこと。 ・照準の助けとなるものでないこと。
	クリッカー	・電氣的または電子式装置でないこと。（1個に限る）。
	照準器	・プリズム、レンズまたはその他の光学的拡大装置、水準器、あるいは電氣的または電子式装置が組み込まれていないもので、2個以上の照準点を有していないこと。
弦	弦	・弦のサービングの端は、フルドローの時、競技者の視野に入らないこと。 ・ピープホール、目印等照準の助けとなるものがついていないこと。
矢	矢	・同じ色のシャフト、同じ形状および色の組み合わせの羽根、同じ色のノック、クレストを付けてある時は、同じ色の組み合わせであること。 ・シャフトには、競技者の名前またはイニシャルが記されていること。 ・シャフトの最大直径は、9.3mmを超えていないこと。 ・競技に必要な本数があること。
車いす等	ブレーキ	・車いすは、車いすに取り付けられたブレーキ以外の装置で固定してはならない。
	背もたれ・支柱	・背もたれや支柱が体幹の半分より前方に位置してはならない。 ・肢体不自由部門1の競技者は、腋の下から11cm以下、車いすの背もたれの支柱から10cm以内、背もたれの中心から半径23cm以上の支持物によるボディーサポートを使用してよい。支持物によるボディーサポートの代わりに、幅5cm以内で身体と1cmのゆとりのあるベルトで支持してもよい。
	その他	・肢体不自由部門2の競技者は、腋の下から11cm以下に車いすの背もたれの支柱が位置しなくてはならない。また支持物によるボディーサポートやベルトは使用できない。 ・行射中は押手ならびに弓を車いすや椅子で支えてはならない。 ・椅子使用の競技者は背もたれや肘掛けなどを含め、座面より上に体を支える構造があってはならない。 ・椅子の脚と競技者の足によって囲まれる地面との接触範囲は60×80cmの広さを超えてはならない。
その他	タブ等	・グローブ、フィンガータブには弦を引き、保持し、リリースの助けとなる装置のないこと。 ただし、肢体不自由部門1（第8頸髄まで残存）の選手は、リリースエイド等の使用が認められる。

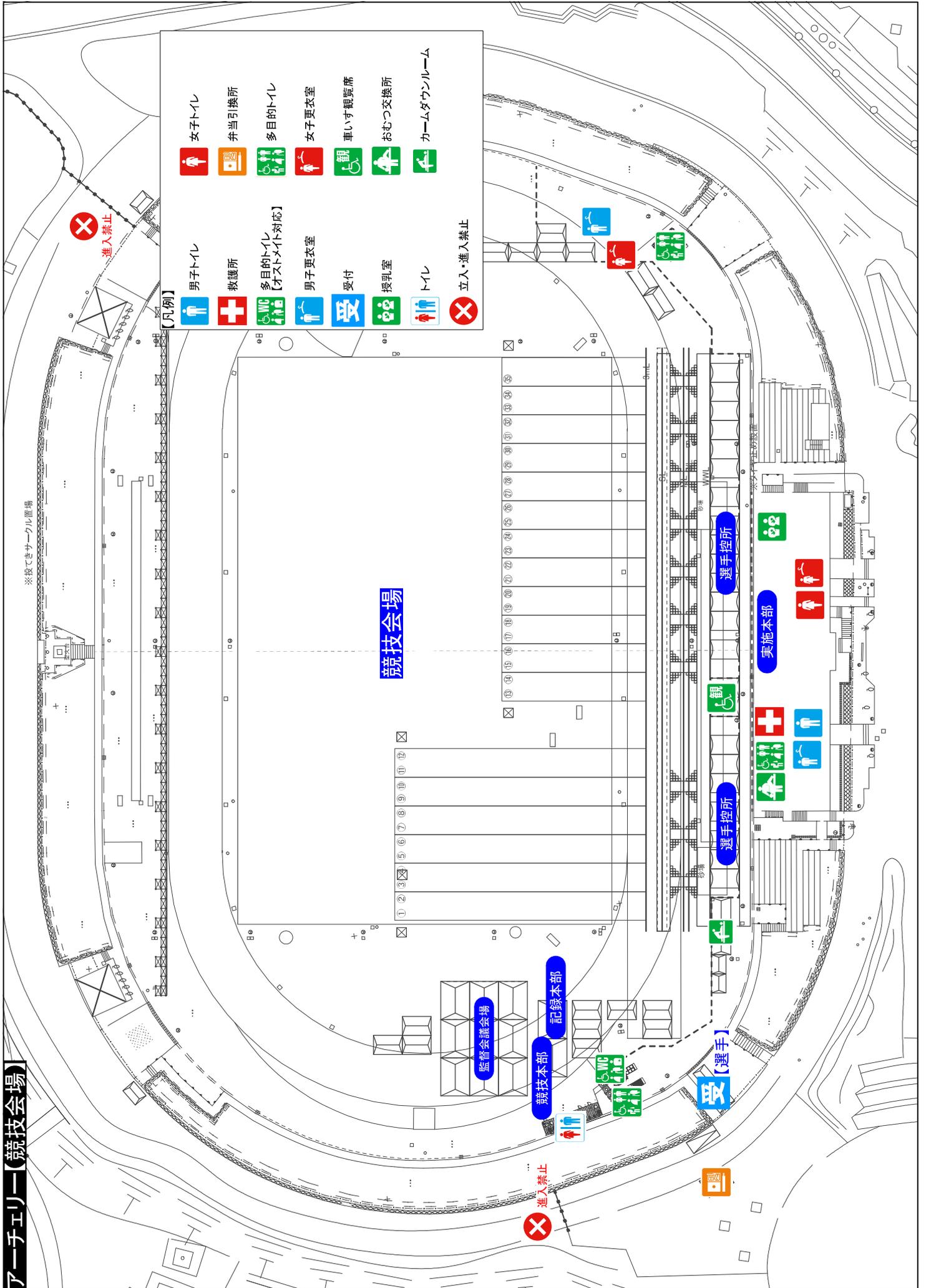
## 用具検査項目一覧（コンパウンド）

大項目	小項目	検査内容
服装	着衣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技規則に準じたもの。</li> </ul>
	競技番号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技者番号（ゼッケン）は、選手のクィーバーまたは大腿に明瞭に表示し、競技中は常にシューティングライン後方から所定の位置に見えるようにすること。</li> </ul>
弓	弓	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピークドロウウェイトは60ポンド以下とする。</li> </ul>
弓の装具	レスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電氣的または電子式装置でないこと。</li> <li>・プレッシャーポイントは弓のハンドルのスロート部（ピポットポイント）から6cm後方（内側）以内の位置とする。</li> </ul>
	クリッカー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電氣的または電子式装置でないこと。（複数）。</li> </ul>
	照準器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリズム、レンズまたはその他の光学的拡大装置を単独または組み合わせて使用でき、水準器を組み込むことができる。電氣的または電子式装置が組み込まれていないもの。</li> </ul>
弦	弦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノッキングポイント（複数）付けることができる。</li> <li>・ピープホール・リップマーク・ノーズマーク等それぞれ1個の付着物を弦に付けることができる。</li> </ul>
矢	矢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ色のシャフト、同じ形状および色の組み合わせの羽根、同じ色のノック、クレストを付けてある時は、同じ色の組み合わせであること。</li> <li>・シャフトには、競技者の名前またはイニシャルが記されていること。</li> <li>・シャフトの最大直径は、9.3mmを超えていないこと。</li> <li>・競技に必要な本数があること。</li> </ul>
車いす等	ブレーキ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすは、車いすに取り付けられたブレーキ以外の装置で固定してはならない。</li> </ul>
	背もたれ・支柱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・背もたれや支柱が体幹の半分より前方に位置してはならない。</li> <li>・肢体不自由部門1の競技者は、腋の下から11cm以下、車いすの背もたれの支柱から10cm以内、背もたれの中心から半径23cm以上の支持物によるボディーサポートを使用してよい。支持物によるボディーサポートの代わりに、幅5cm以内で身体と1cmのゆとりのあるベルトで支持してもよい。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肢体不自由部門2の競技者は、腋の下から11cm以下に車いすの背もたれの支柱が位置しなくてはならない。また、支持物によるボディーサポートやベルトは使用できない。</li> <li>・行射中は押手ならびに弓を車いすや椅子で支えてはならない。</li> <li>・椅子使用の競技者は背もたれや肘掛けなどを含め、座面より上に体を支える構造があってはならない。</li> <li>・椅子の脚と競技者の足によって囲まれる地面との接触範囲は60×80cmの広さを超えてはならない。</li> </ul>
その他	リリーサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リリーサーに故障・不具合が発生した場合は、直ちに予備に交換すること。</li> <li>・故障・不具合があるリリーサーを競技中に修理・調整して使用してはならない。</li> </ul>



# アーチェリー【競技会場】

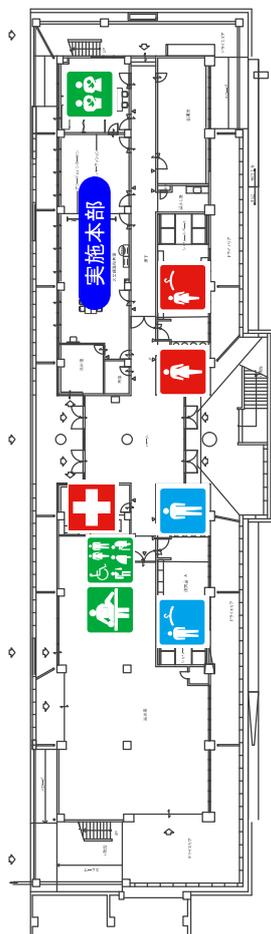
※投てきサークル運馬場



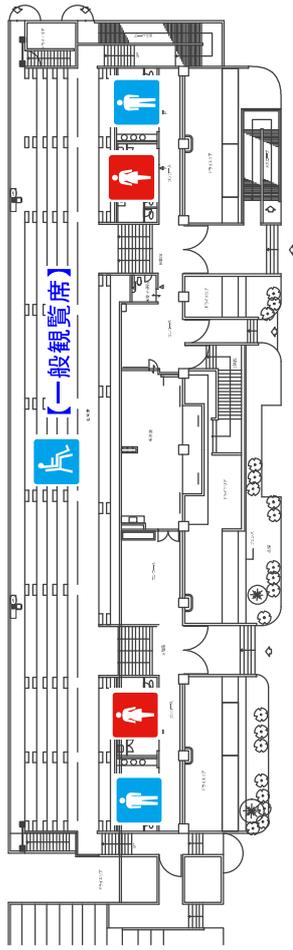
## 【凡例】

- |  |                      |  |           |
|--|----------------------|--|-----------|
|  | 男子トイレ                |  | 女子トイレ     |
|  | 救護所                  |  | 弁当引換所     |
|  | 多目的トイレ<br>【オストメイト対応】 |  | 多目的トイレ    |
|  | 男子更衣室                |  | 女子更衣室     |
|  | 受付                   |  | 車いす観覧席    |
|  | 授乳室                  |  | おむつ交換所    |
|  | トイレ                  |  | カームダウンルーム |
|  | 立入・進入禁止              |  |           |

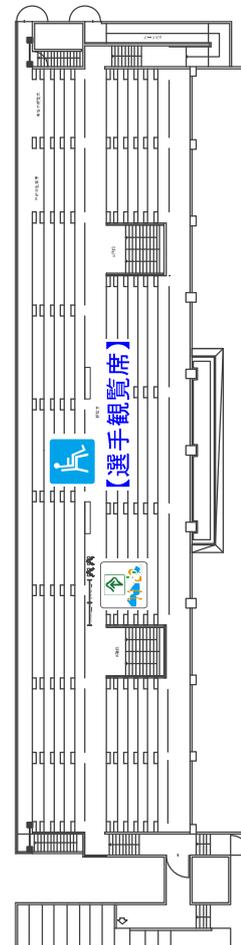
ア一子ェリ一【陸上競技場管理棟】



鹿島市陸上競技場 管理棟1階



鹿島市陸上競技場 管理棟2階



鹿島市陸上競技場 管理棟3階

【凡例】

- |   |  |  |
|---|--|--|
|  男子トイレ |  女子トイレ  |  多目的トイレ |
|  男子更衣室 |  女子更衣室  |  救護所    |
|  授乳室   |  おむつ交換所 |  情報保障席  |
|  一般観覧席 |  |  |

# 選手棄権届

令和6年 月 日

SAGA2024全国障害者スポーツ大会  
アーチェリー競技 競技委員長 様

次の選手は下記のとおり競技を棄権しますので届け出ます。

選手団名	
届出者氏名	
的番・立番	
選手氏名	
棄権理由	
備考	

処理欄	競技委員長	審判長

# SAGA2024全国障害者スポーツ大会

## アーチェリー競技

### 確認票及び委任状

#### 1 矢取り及びエージェントについての確認

いずれかに○をつけてください。

	選手	監督	開催県に依頼
得点記録			
矢取り			

.....

### 委 任 状

#### SAGA2024全国障害者スポーツ大会

アーチェリー競技実施要領に基づき、

得点記録及び矢の回収を佐賀県アーチェリー協会に一任します。

令和6年 月 日

選手団名 \_\_\_\_\_

氏 名 (自署) \_\_\_\_\_

提出期限：令和6年10月4日（金）  
提出先：以下ロゴフォームから御提出ください。  
<https://logoform.jp/form/jbBd/710217>